

【SPCOIL-120φ(L)】 多バンド対応 新型釣竿アンテナ用スピンドルコイルケース Ver.1.0 使用方法 参考資料

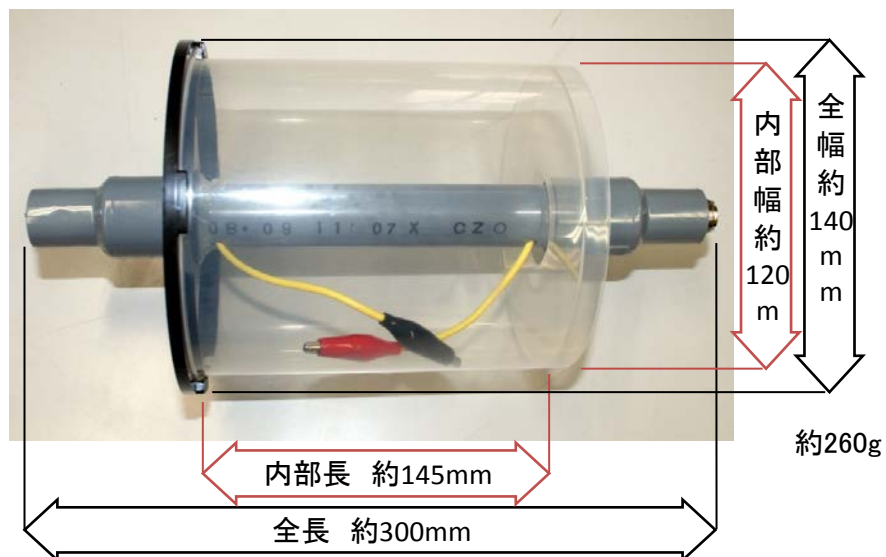
2015.3.17

【目的】

本装置は、アマチュア無線の実験用として製作されたものです。

使用に関して個人の責任でおこない、使用して発生したいかなる損害に関しても、当方では一切負わないものとします。

【外観】



※ 内部に入れるコイルは、内径34φ以上、
外径120φ以下のものを使用してください。

みのむしクリップ
上部用-赤
下部用-黒
ケーブル
VSF-1.25SQ

スピンドルケース
50枚用
MPコネクタ
MRコネクタ
塩ビパイプ
VP-20
塩ビソケット
TS-S20×13



【添付品】 取扱説明書

【製造元】

ネットショップ 【手創り屋】

〒 433-8119

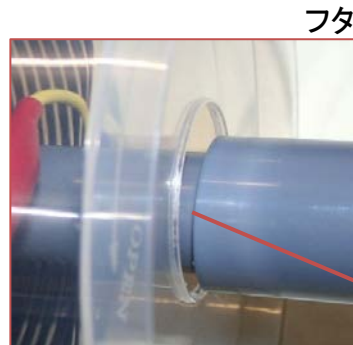
静岡県 浜松市中区 高丘北4-11-40

有限会社 ティー・エイチ・エス

TEL : 053-414-2807 FAX : 053-414-2806

MAIL : shop@tetukuri.shop-pro.jp

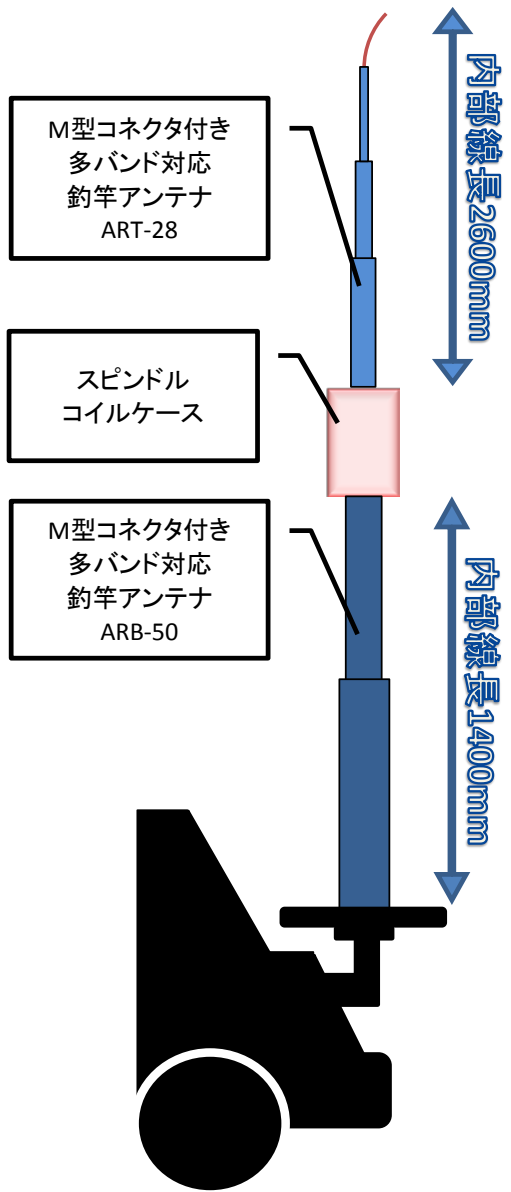
HP : http://tetukuri.shop-pro.jp



フタの上部穴径: 38φ
芯棒との間にはスキマがあり、
フタの取り外しが容易です

※防水で使用する場合は埋めてください。

設置例



- ① コイルケース内部にコイルを入れ、エレメントと接続した後、フタをしっかりと閉めてください。
----POINT----
コイルの固定はしっかりと行ってください。落としたり、ぶつかけたりただけで変形する可能性があります。最悪接合部の破損の恐れがあります。(軽量化または、価格を抑えるため、アルミ線を使用しています)
 - ② コイル下部にM型コネクタ付き多バンド対応釣竿アンテナ「ARB-50」をいっぱいまで伸ばし、取り付けます。
----POINT----
コイル下部エレメント(ARB-50内部線)は1400mmで固定されています。(試験実測データ)
 - ③ コイル上部にM型コネクタ付き多バンド対応釣竿アンテナ「ART-28」をいっぱいまで伸ばし、取り付けます。
----POINT----
環境変化に敏感なため、長さ調整は全てセットアップ後に行ってください。
コイル上部エレメント(ART-28内部線)にて長さ調整してください。1cm単位で変化しますので切り過ぎに注意してください。(図の長さは試験実測データのため参考値としてください)
コイルの自重で竿の継ぎ手部が縮む場合があります。コイルの破損の原因にもなりますので、竿が落ちてしまわないようにビニルテープなどで固定を行ってください。
 - ④ コイルを取り付けた「ARB-50」の底部MPコネクタをモビルのブラケットなどのMRコネクタへねじ込み、固定してください。
----POINT----
モビルのGNDをしっかり取って運用して下さい。
「ARB-50」底部MPコネクタが給電部になっています。モビルのGNDがしっかり取られている場合、GND線を追加する必要はないと思われますが、必要に応じてGND線を追加接続してください。
- このアンテナを付けての走行は絶対にしないでください。**
「ARB-50」「ART-28」「コイルケース」の詳しい取扱い方法は、各アイテムの取扱い説明書をご参照ください。
- 当社の試験した方法は、あくまで一例に過ぎません。
他にも色々な方法をお試しください。